

禁複製

## 配置作業手順書

CONFIDENTIAL

承認	査閲	作成	株式会社 ダイナプラス

禁複製

目次

1.	部品配置.....	3
1.1	回路情報の新規作成 (.pcg).....	3
1.2	部品配置手順.....	3
2.	改版履歴.....	3

CONFIDENTIAL

禁複製

## 1. 部品配置

### 1.1 回路情報の新規作成 (.pcg)

図研マニュアルに従い、回路情報の新規作成を行う。

[CCF 運用] PWS ルート・メニューー回路情報設定ー回路情報定義にて作成する。

### 1.2 部品配置手順

1) 外形, NTH, 配置・配線禁止エリアを参照する。

2) 位置指定部品を寸法通りに配置する。

配置後、位置ロックする。

3) 配線グリットを考慮して配置する。

#### \* DIP 部品の場合

ピン間 1 本→グリット 2.54 mm 格子 (1.27 mm)

ピン間 2 本→グリット 2.54 mm 格子 (1.27 mm)

ピン間 3 本→グリット 2.54 mm 格子 (1.27 mm)

#### \* SMT 部品の場合

ピン間 1 本→グリット 2.54 mm 格子 (1.27 mm, 0.635 mm)

ピン間 2 本→グリット 2.54 mm 格子 (1.27 mm, 0.635 mm)

ピン間 3 本→グリット 2.54 mm 格子 (1.27 mm, 0.635 mm)

#### ※備考

高密度実装の場合には更に ( ) 値のハーフピッチを使用しても良い。

4) 高さ制限, 配置面, 回路図, 下記の注意点を考慮しながら配置する。

5) 客先に配置案を提出して承認をもらう。

### 6) 注意点

- ・ 客先配置案があればそれに従って配置する。
- ・ 客先仕様書による実装面, 実装方向を守る。
- ・ 部品同士の間隔 (COC 領域, パッド間を 1 mm 以上) を考慮して配置する。
- ・ 発熱部品 (CPU, 3 端子レギュレータ等) を考慮して配置する。  
ex) ヒートシンクエリアなど
- ・ 可変抵抗などの調整部品を調整可能な位置に配置する。

CONFIDENTIAL

以下省略